



Abe Maki

あべ まき

ノートルダム清心女子大文学部英語英文学科在籍中、岡山YMCAの大学生ボランティアリーダーを務める。卒業後、岡山YMCAに入職。講師として幼児教室、野外活動などのプログラムを担当。2008年、英語教育部門の担当責任者に就く。現在、同校講師と神戸YMCAの非常勤講師を兼務。

# 地域とのつながり大切に 「地球市民」を育てたい

自信を持ち、相手を考え行動

1844年にイギリス・ロンドンで誕生したYMCA(非営利公益法人)。現在では世界130の国と地域にある。会員数は約3000万人、うち日本は約10万人。岡山YMCAは1953年に創立。現在は岡山・倉敷を中心とし、英会話やボランティア活動を中心に行っている。

## ボランティアリーダー体験が今に

以前からボランティアに興味を持っていたという阿部さん。「大学時代、岡山YMCAのボランティアリーダーとして子どもたちと野外活動をする中で、子どもたちに頼られるという経験は、とてもためになりました。また責任を持つことの大切さを学びました。この4年間で培ってきた経験、多くの人との出会いは、現在の私の基盤となっています」

## コミュニケーションの大切さを

阿部さんが常に心がけているのは「自分に自信を持つ」こと。「私がOKと思えなければ、相手のことも認められないので。相手のことを褒めて、認めることがコミュニケーションだと思います。相手を非難したり、悪く思ったりすると、そこでコミュニケーションを壊してしまいます。だから相手のいいところを見つけ、誰もが分かりやすい言葉で伝えることは大切だと思いますし、素敵だと思います」

代表 岡山YMCA

阿部 麻希さん

好きな言葉

Serendipity (セレンディピティ)

～幸運を引き寄せる力～

## 英語教育だけにとらわれず

「英語はコミュニケーションツールの一つで、世界と繋がる能力だと思っています。英語は難しいと思われがちですが、「心理ブロック」を取り払うことで「英語がべらべら」になることができます。岡山YMCAでは【英伝法養成講座】3か月で英語が話せる方法」という講座を開いており、このプログラムは「簡単で、誰にでもできて、すくく効果のある英会話の方法」で、私も英会話があまり得意ではなかったのですが、このプログラムにより私たちの間で言う「べらべら」になれました(笑)」

阿部さんは「多くの方に英語というツールを通して、さまざまな世界へ目を向けて欲しい」という。「YMCAの根本にある『地球市民』を育てたいと思っています。そのためにも、英語教育だけにとらわれず、地域の方々とのつながりを持ち、直接見ることは出来ない遠くの世界のことを知ってもらい、考えられるきっかけを作れたら」と。

